

# ざっくポラン 第10号

町民1人1本・4万本の花で  
まちを彩る「うみ花と緑の会」

このコーナーでは、住民と役場職員の協働参画によって作られた宇美町生涯学習ボランティア専門部会が発展し、ボランティア広報委員会として集まり、ボランティアをしている人の応援やボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。



今回は、花苗を育てて、公園の花壇や地域の花壇に植える活動をしているボランティア団体「うみ花と緑の会」を紹介します。

## たくさん仲間と楽しく花を育てています

「うみ花と緑の会」は、平成18年に町環境課が花ボランティアを募ったことから始まり、現在約70名。会長の山崎澄子さんを中心に、町と協力しあいながら主体的に活動しています。

昨年は、春と秋の2回、合計3万5千本の花苗を育てました。町が生涯学習の一環としている「花いっぱい運動」を実践し、今年はいよいよ町民1人1本、4万本の花苗を育てます。

## センスが光る、地域の花壇

芽のように小さなプラグ苗から育てて約2ヶ月、交代で水やりや草とりをして育てた花苗は公園や地域の花壇に植えます。それぞれの花壇は趣向が凝らされていて、中にはオリンピック記念の日の丸模様もありました。看板も会員や、地域の子ども会による手作りのものもあり、花壇全体で、見る人の心を和ませてくれます。



## 会員はいつでも募集中!

ポットの土入れや植え替えは大人数での作業。一緒に作業することで異なる地区からの参加者とも自然と仲良くなります。ボランティアをしようと気負わなくても大丈夫。仲間づくりの場としてぜひ参加を。

- 問い合わせ・・・山崎会長(TEL 933-6891)  
町環境課(TEL 934-2226)

## 耳より情報

来る4月29日、昭和の森山開きにおいて、「うみ花と緑の会」から来場者プレゼントがあります。花苗1000ポットを用意してお待ちしております。

「丈夫に育つように」「花を見る人の笑顔が嬉しい」と、行政と四つに組んで頑張っているみなさんは、やさしさと責任感で溢れる方々でした。(レーちゃん)  
・・・以上、今回は「パイン」と「レーちゃん」でお届けしました。



## ボラリンコ星から 作:しあゆ 画:あやこ



春になつ嬉しいのに花粉症が複雑

## ベルマーク情報・・・広報1月号で紹介したベルマーク情報の補足です☆

宇美小学校ではベルマーク及び、Canon(キヤノン)、EPSON(エプソン)の使用済みインクカートリッジも集めています。レッドキャベツ宇美店に収集箱を設置しております。地域の方が持ち寄って下さると、とても助かります。インクカートリッジもベルマークの点数に換算されます。